

地域安全学会

2016年度第4回理事会 議事録

日 時：2016年11月4日（金）臨時総会終了後

場 所：静岡県地震防災センター 会議室

静岡市葵区駒形通り 5-9-1

出席者：糸井川，目黒，清野，『生田』，池田，【市古】，『稲垣』，【梅本】，【大西】，大原，『岡田』，『加藤』，柄谷，【越村】，小山，指田，庄司，立木，『田中』，【西川】，『能島』，秦，藤本，『牧』，松岡，村尾，『森』，八木，【矢代】，【山崎】，重川，宮野

（注：《》：委任状、【】：欠席、『』：未連絡）

事務局：竹本、上木

配布資料：28-4-1 2016年度第4回理事会議事次第（糸井川）
 28-4-2 2015年度第3回理事会議事録案（糸井川）
 28-4-3 文科省リスクミ事業規定案(Ver.20161101).zip（糸井川）
 28-4-4 28_4-4_国際会議等の今後の開催について（村尾）
 28-4-5 来年度春季大会（市古）
 28-4-5-2 来年度春季大会(その2)（越村）
 28-4-6 【日本学術会議】安全工学シンポジウム2017の共催および委員ご推薦のお願い
 28-4-7 会員数 会費納入状況等（竹本・上木）

議題：

1. 前回議事録の確認（糸井川）

資料28-4-2 第3回理事会議事録案 については、特に修正なしで承認された。

2. 会計・会勢・会員管理関係（上木・竹本）

(1) 2016年度会員数・会費納入状況

2016/11/2(水)時点での2016年度の会員数・会費納入状況は以下の通りである。

会員種別	2016年 会員数	内、新規 会員数	納入済	未納	未納率	2015年 会費未納
賛助会員	2	(0)	2	0	0.0%	0
正会員	548	(28)	376	172	31.4%	32
学生会員	99	(33)	52	47	47.5%	24
名誉会員	14	—	—	—	—	—
総 数	663	(61)	430	219	33.7% ※	56
割 合	—			66.3%	33.7%	

※総会員数から名誉会員数を除外したものを母数として全体の未納率を計算

(2) 新規入会者、退会者

2016/9/10～2016/11/2 の期間の新規入会者については問題なしとして入会が認められた。

2016/9/10～2016/11/2 の期間の退会者については問題なしとして退会が認められた。

3. 選挙管理委員会関係 (田中)

ニューズレターにて選挙管理委員会の設置について広告済みである。

新たな立候補者が出ない場合、任期満了の理事・監事に対して、会長から続投意志の確認を行う。

4. リスクコミュニケーションのモデル形成事業 (学協会型) について (立木)

文科省から9月28日に通知があり、正式に補助事業として採択が決定した。

これを受けて、11月3日にキックオフミーティングを行い、今年度は24名の体制で行うこととなった。

11月5日に14:45～15:30の間、特別セッションを行う。内容は下記の通りである。

- ・糸井川会長から事業全体の説明
- ・立木理事からプレゼン時の資料を使った企画内容の説明
- ・6名のプロジェクト参加者の方から各プロジェクトの説明

5. 規程関連 (糸井川)

1) 出張旅費規程について

国内の出張に限定するため、「出張旅費規程」の前に「国内」を付ける。

宿泊料(1夜)は、現在「8,500円を上限として実費支給」について審議した結果、下記のクラスごとに日当込みの定額支給とする。

- ・教授・準教授クラス： 13,000円
- ・その他の職員のクラス： 10,000円
- ・その他(学生、秘書)のクラス： 9,000円

2) 謝金に関する規程について

下記の金額でよいかどうか、3月までに確定する。

講演会				ニューズレター		座談会	
講師謝金 (1回につき)		パネリスト謝金 (1回につき)		原稿料謝金 (1頁につき)		座談会謝金 (1回につき)	
会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員
0円	20,000円	0円	10,000円	0円	1,000円	0円	10,000円

3) 特殊な役務の検収ルール

4. 検収者 の「※」文中の「総務課長」を「契約担当役」に変更する

4) 今後について

現在の規程類を文科省に一度提出する。今後、1月の理事会で承認いただくことを目標に進めるが、文科省から修正が入った場合は、3月の理事会で最終の承認をいただくスケジュールで進める。

6. 学術委員会関係（牧）

報告事項なし。

7. 表彰委員会関係（池田）

11月5日懇親会会場にて、春の大会の優秀発表賞の表彰を行う。

技術賞の募集を開始した。現在、1件応募があった。

8. 東日本大震災連続ワークショップ 2017 について（村尾）

宮城県仙台市で開催される USCMA のイベントの1つとして ACUDR 第4回 及び 東日本大震災連続ワークショップ 第6回 を開催することについて承認された。ただし、参加者は、参加料として一人 300\$ の支払いが必要となる。

ICUDR の第5回（2021年）については、韓国の体制が整っていないため、日本の仙台市で開催することとなった。

9. 2017年度春季大会開催地について（市古）

(1) 開催日程について

2017年度は、6月9日（金）、10日（日）に開催することで承認された。

(2) 開催地について

前回の理事会で承認された石垣市を第1候補地とし、第2候補地を柏崎市として進める。

10. 2017年度秋季研究発表会について（池田）

2017年度は、11月10日（金）、11日（土）に開催することで承認された。

1 1. 研究運営委員会関係（梅本（代理：大原））

現在、研究運営委員会への研究テーマを募集している。締め切りは1月13日である。

1 2. 国際交流関係（牧・立木）

ICUDRについて、10月19日・20日はニュージーランドのウェリントンにて開催された。日本側からは目黒先生に基調講演をご担当いただき、日本の発表は4編となった。

21日はクライストチャーチにて市長にも講演いただき、終日復興状況の視察を行った。

1 3. 広報委員会関係（庄司・藤本）

1月または3月の理事会で規程類の承認を得た後に学会ホームページに掲載する。

1 4. 防災学協会連合組織（加藤）

8月末に東京大学で行われた防災推進国民大会にて、地域安全学会として石川永子先生が発表された。

12月1日に水害関係のイベントがあるが、地域安全学会の担当の割り当ては無い。

1 5. 30周年記念企画について（糸井川）

30周年記念企画の進め方については、目黒副会長にご検討いただくこととなった。

1 6. その他

安全工学シンポジウム担当委員として、地域安全学会からは矢代先生を推薦することで承認された。

○ 次回理事会 日時：1/21（土） 14:00～17:00

場所：同志社大学東京オフィス

代表理事

糸井川 栄一



監 事

宮野 道雄

